



立山砂防事務所では、立山カルデラを中心とした常願寺川流域での砂防施設の整備を進めるとともに、流域の防災力向上を図り、災害に強いまちづくりに資することを目的に、体験学習会や防災訓練への参加など、防災学習の取り組みを進めています。

本年度は、立山町立利田小学校の6年生を対象として、業界団体と連携した防災学習が実践されました。

【学校 × 立山砂防】

出前講座

地域を守る立山砂防の学習として6年生を対象とした出前講座(第1回:砂防授業、第2回:土砂災害実験)が開かれました。

常願寺川にも大きな土砂災害があったんだよ



熱心にメモをとる児童たち

自分で実験するとよくわかる!



土砂災害ミニ模型 ↑ 土石流の実験 ↓

令和元年8月28日(第1回)

第1回講座では、常願寺川の特徴、土砂災害のメカニズム、砂防堰堤の役割などを勉強しました。児童たちも、自分たちの暮らしを守る砂防について興味津々でした。

主催:立山砂防事務所

令和元年10月23日(第2回)

第2回講座は、より理解を深めるため土砂災害に関する実験を行いました。児童たちは実際に土砂災害の模型や実験を体験し、いろいろな感想を聞かせてくれました。

主催:斜面防災対策技術協会富山支部 支援:立山砂防事務所

※詳しくは立山砂防事務所ホームページの『令和元年度トピック』

Vol.22(8月28日「利田小学校」で出前講座!)

Vol.30(10月23日「利田小学校」で出前講座!“土砂災害の実験を体験”)をご覧ください。

【学校 × 業界団体 × 立山砂防】

子供防災教室 令和元年9月3日

(一社)斜面防災対策技術協会富山支部の主催により、常願寺川流域の小学生が立山・常願寺川の自然、砂防、治水や防災事業などについて学ぶ「子供防災教室」が開かれました。教室には、6年生47名が参加し、白岩砂防堰堤、六九谷展望台、立山温泉跡地、跡津川断層などを見学しました。立山砂防事務所もトロッコの運行や現地案内等で防災教室を支援しました。



立山カルデラについて学ぶ様子



トロッコに乗車して、元気に出発!

【学校 × 業界団体】

講演会での学習発表 令和2年2月13日

『わたしたちの町を守る立山砂防』

6年生47名が『出前講座』と『子供防災教室』で学んだことをまとめ、斜面防災対策技術講演会*で学習発表に臨みました。自分たちの暮らしが、立山の砂防事業により守られているということに感謝し、多くの人たちに伝えたいという力強い発表でした。



立山砂防や土砂災害に関するパネル展示



立山カルデラと立山砂防について学習発表する児童たち



斜面防災対策技術講演会(第34回)

*[2020 第34回斜面防災対策技術講演会]主催/(一社)斜面防災対策技術協会富山支部 富山県治水砂防協会 NPO法人富山県砂防ボランティア協会